



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月11日

上場会社名 株式会社ツルハホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3391 URL https://www.tsuruha-hd.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴羽 順
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理本部長 (氏名) 三宅 隆太郎 TEL 011-783-2755
 定時株主総会開催予定日 2025年5月26日 配当支払開始予定日 2025年5月8日
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績（2024年5月16日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	845,603	—	37,894	—	37,840	—	17,207	—
2024年5月期	1,027,462	5.9	47,151	3.5	47,466	3.9	21,743	△13.9

(注) 包括利益 2025年2月期 17,081百万円 (—%) 2024年5月期 27,186百万円 (△13.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	353.67	352.77	6.1	6.7	4.5
2024年5月期	447.27	445.13	7.8	8.7	4.6

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 一百万円 2024年5月期 一百万円

(注) 当社は2025年2月期より決算期（事業年度の末日）を5月15日から2月末日へ変更しております。この変更に伴い、2025年2月期は決算期変更の経過期間となることから9.5ヶ月決算となっております。このため、2025年2月期の対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	583,362	306,377	48.2	5,778.90
2024年5月期	549,551	305,297	50.9	5,748.63

(参考) 自己資本 2025年2月期 281,236百万円 2024年5月期 279,564百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	64,643	△19,713	△10,872	92,605
2024年5月期	51,964	△36,068	△36,259	58,554

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年5月期	—	133.50	—	133.50	267.00	12,983	59.7	4.7
2025年2月期	—	155.00	—	112.00	267.00	12,994	75.5	4.6
2026年2月期（予想）	—	133.50	—	133.50	267.00		52.4	

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	556,600	3.8	25,600	△4.4	25,200	△6.8	15,300	82.1	314.39
通期	1,113,400	—	51,100	—	50,300	—	24,800	—	509.59

（注）当社は2025年2月期より決算期（事業年度の末日）を5月15日から2月末日へ変更しております。この変更に伴い、2025年2月期は決算期変更の経過期間となることから9.5ヶ月決算となっております。このため、通期連結業績予想の対前期増減率につきましては記載しておりません。

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	49,557,068株	2024年5月期	49,518,268株
2025年2月期	890,955株	2024年5月期	886,797株
2025年2月期	48,652,709株	2024年5月期	48,613,927株

（参考）個別業績の概要

2025年2月期の個別業績（2024年5月16日～2025年2月28日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	23,317	—	15,705	—	15,652	—	16,123	—
2024年5月期	22,515	25.1	14,415	28.2	14,423	28.4	14,196	20.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	331.40	330.56
2024年5月期	292.03	290.63

（注）当社は2025年2月期より決算期（事業年度の末日）を5月15日から2月末日へ変更しております。この変更に伴い、2025年2月期は決算期変更の経過期間となることから9.5ヶ月決算となっております。このため、2025年2月期の対前期増減率は記載しておりません。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	169,307	134,220	78.8	2,740.18
2024年5月期	160,900	133,102	81.5	2,695.48

（参考）自己資本 2025年2月期 133,353百万円 2024年5月期 131,085百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法）

決算説明会資料は当社ホームページで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	15
4. その他	16
(1) 仕入及び販売の状況	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は決算期変更に伴い、当連結会計年度（2024年5月16日～2025年2月28日）は9.5ヶ月の変則決算となっております。このため、前連結会計年度との比較は行っておりませんが、参考情報として前連結会計年度12ヶ月の実績値を記載しております。

当連結会計年度における経済情勢は、設備投資や生産の持ち直し、企業業績の改善のなか、景気は緩やかな回復傾向となっております。物価上昇により実質賃金伸びは一進一退で貯蓄率の上昇もみられ、個人消費は伸び悩んでおります。また米国の保護主義政策による貿易紛争や中東情勢などの地政学リスクにより先行き不透明感が続いております。

ドラッグストア業界においては、人流やインバウンド需要の回復、物価上昇等による売上増効果に一巡感がみられるなか、依然食料品中心の値上がりは進んでおり消費者の節約志向は続いております。また出店競争が続くなか調剤チェーンや食品スーパー等の他業態企業の取り込みも見られており、市場規模の拡大は継続しております。

このような状況のもと、当社グループでは当期が最終年度となる中期経営計画の達成に向け、店舗戦略では自社建物やスクラップ&ビルドによる出店の推進、調剤戦略では薬局機能の強化、PB戦略では食品を中心とした商品開発、ストアロイヤリティ向上への取り組み、DX戦略ではアプリ会員の拡大、MAツール活用による来店促進、BIツールによる経営数値の可視化に取り組んでまいりました。また、業績管理面では収益性改善・販売管理費の低減に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、既存エリアのさらなるドミナント強化を図るとともに競争力強化のため不採算店舗の改廃を進め、期首より73店舗の新規出店と68店舗の閉店を実施いたしました。この結果、当期末のグループ店舗数は直営店で2,658店舗となりました。なお、タイ国内の当社グループ店舗につきましては、3店舗の新規出店により同国内における店舗数は2025年2月28日現在で22店舗となりました。

当社グループの出店・閉店の状況は次のとおり

(単位：店舗)

	期首 店舗数	出店	閉店	純増	期末店舗数	うち 調剤薬局
北海道	432	14	9	5	437	147
東北	604	10	21	△11	593	165
関東甲信越	533	11	16	△5	528	224
中部・関西	269	9	9	—	269	167
中国	366	10	2	8	374	143
四国	225	5	5	—	225	69
九州・沖縄	224	14	6	8	232	52
国内店舗計	2,653	73	68	5	2,658	967

上記のほか、海外店舗22店舗、FC加盟店舗7店舗を展開しております。

これらの結果、当連結会計年度における業績は、売上高8,456億3百万円（前連結会計年度1兆274億62百万円）、営業利益378億94百万円（前連結会計年度471億51百万円）、経常利益378億40百万円（前連結会計年度474億66百万円）となりました。また、投資有価証券売却益38億30百万円を計上するとともに、店舗等の収益性を吟味した結果、回収可能価額と帳簿価額との差額107億43百万円を減損損失、さらに店舗の閉鎖に伴い将来発生すると見込まれる損失額として31億10百万円を店舗閉鎖損失引当金繰入額として計上しました。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は172億7百万円（前連結会計年度217億43百万円）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて338億10百万円増加し、5,833億62百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べて293億29百万円増加し、3,028億11百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加340億51百万円などによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比べて44億81百万円増加し、2,805億50百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の増加63億20百万円、のれんの償却及びソフトウェア償却に伴う無形固定資産の減少10億41百万円、投資有価証券の売却による減少22億39百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて327億30百万円増加し、2,769億84百万円となりました。これは主に、決算日変更に伴う買掛金の増加252億54百万円、長期借入金の増加28億50百万円、長期リース債務の増加76億65百万円、未払金の減少88億97百万円、繰延税金負債の減少39億55百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10億80百万円増加し、3,063億77百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加31億71百万円、その他有価証券評価差額金の減少16億47百万円などによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は2.7ポイント減少し、48.2%となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて340億51百万円増加し、926億5百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、646億43百万円（前期は519億64百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が283億81百万円となったことと、仕入債務の増加252億54百万円、減価償却費132億7百万円、減損損失107億43百万円等のプラス要因に対し、法人税等の支払額153億円等のマイナス要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、197億13百万円（前期は360億68百万円の使用）となりました。これは主に、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出201億10百万円、新規出店に伴う差入保証金の支出40億73百万円、ソフトウェアの取得による支出27億32百万円となったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、108億72百万円（前期は362億59百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入れによる収入100億円及び長期借入れによる収入60億円があった一方、配当金の支払額140億35百万円、長期借入金の返済による支出54億円及び短期借入金の返済による支出50億円があったこと等によるものであります。

（4）今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、米国の堅調な内需や中国の経済対策が下支えとなり底堅い成長を維持するとみられます。日本経済は、個人消費が食料品高騰により伸び悩んでいるものの、賃金引上げの流れは続いており景気は持ち直しの動きが予想されます。

ドラッグストア業界においては、調剤や食品カテゴリーのニーズを取り込みながら出店継続により市場規模は拡大を続けていますが、生産性改善及び経費コントロールの取組みが収益力の企業間格差に大きく影響しております。

このような状況のなかで、当社は当面、前中期経営計画の店舗戦略、調剤戦略、PB戦略、DX戦略について改善を加えながら収益力の向上に取り組んでまいります。

以上により、次期の連結業績の予想といたしましては、売上高1兆1,134億円、営業利益511億円、経常利益503億円、親会社株主に帰属する当期純利益248億円を見込んでおります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化及び将来の事業展開を勘案しながら、株主利益重視の見地から安定した配当を行うことを基本方針とし、さらに配当性向を考慮した利益配分を実施してまいりたいと考えております。

この方針に基づき、配当は第2四半期末及び事業年度末の年2回としております。

当期における第2四半期末の利益配当につきましては、計画通り1株につき155円の配当を実施いたしました。期末におきましては、当期業績をふまえて当初計画通り1株につき112円の配当を行うことを決定いたしました。これにより通期では267円の配当となります。次期（2026年2月期）の年間配当は、1株につき267円を予定しております。

また、次期におきましても第2四半期末日及び期末日を基準日として年2回の配当を実施することとしております。

内部留保資金につきましては、店舗の新設及び増床・改装に伴う設備投資やM&Aも含めた成長など、将来の企業価値を高めるための投資に向けて、備えていく方針であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しています。国際財務報告基準（IFRS）の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月15日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,688	92,739
売掛金	47,504	41,180
商品	147,076	149,090
原材料及び貯蔵品	97	104
その他	20,116	19,770
貸倒引当金	—	△73
流動資産合計	273,482	302,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	135,573	138,979
減価償却累計額	△52,135	△55,366
建物及び構築物 (純額)	83,437	83,612
工具、器具及び備品	68,054	71,097
減価償却累計額	△51,471	△55,570
工具、器具及び備品 (純額)	16,583	15,527
土地	15,797	16,011
リース資産	18,057	25,119
減価償却累計額	△4,590	△5,677
リース資産 (純額)	13,466	19,442
建設仮勘定	2,335	3,348
その他	48	47
減価償却累計額	△48	△47
その他 (純額)	0	0
有形固定資産合計	131,621	137,942
無形固定資産		
のれん	21,944	19,773
ソフトウェア	2,828	7,276
その他	4,564	1,245
無形固定資産合計	29,337	28,295
投資その他の資産		
投資有価証券	34,181	31,942
繰延税金資産	6,458	6,632
退職給付に係る資産	—	209
差入保証金	70,215	71,076
その他	4,304	4,506
貸倒引当金	△49	△54
投資その他の資産合計	115,110	114,312
固定資産合計	276,069	280,550
資産合計	549,551	583,362

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月15日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	114,143	139,398
短期借入金	—	5,000
1年内返済予定の長期借入金	7,200	4,950
未払金	19,415	10,517
リース債務	1,437	1,896
未払法人税等	8,794	6,396
契約負債	16,608	18,849
賞与引当金	6,766	6,672
役員賞与引当金	665	461
ポイント引当金	285	296
転貸損失引当金	166	—
店舗閉鎖損失引当金	—	745
その他	5,876	11,461
流動負債合計	181,362	206,646
固定負債		
長期借入金	25,075	27,925
リース債務	16,327	23,993
繰延税金負債	6,235	2,279
退職給付に係る負債	3,014	1,324
資産除去債務	7,270	7,554
転貸損失引当金	942	—
店舗閉鎖損失引当金	—	2,707
その他	4,025	4,553
固定負債合計	62,891	70,338
負債合計	244,254	276,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,535	11,626
資本剰余金	21,449	21,541
利益剰余金	229,535	232,706
自己株式	△5,314	△5,315
株主資本合計	257,205	260,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,150	20,503
退職給付に係る調整累計額	207	175
その他の包括利益累計額合計	22,358	20,678
新株予約権	2,017	866
非支配株主持分	23,715	24,273
純資産合計	305,297	306,377
負債純資産合計	549,551	583,362

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年5月16日 至 2024年5月15日)	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)
売上高	1,027,462	845,603
売上原価	715,185	588,063
売上総利益	312,276	257,540
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	95,348	79,042
従業員賞与	6,226	6,286
賞与引当金繰入額	6,766	6,672
役員賞与引当金繰入額	665	461
退職給付費用	1,321	1,088
地代家賃	54,517	43,199
転貸損失引当金繰入額	1,109	170
その他	99,168	82,721
販売費及び一般管理費合計	265,125	219,645
営業利益	47,151	37,894
営業外収益		
受取利息	118	88
受取配当金	279	245
補助金収入	385	256
備品受贈益	581	400
受取賃貸料	242	252
その他	723	539
営業外収益合計	2,330	1,784
営業外費用		
支払利息	1,553	1,451
その他	462	386
営業外費用合計	2,015	1,837
経常利益	47,466	37,840
特別利益		
固定資産売却益	6	48
新株予約権戻入益	—	1,165
投資有価証券売却益	3	3,830
退職給付制度終了益	—	278
特別利益合計	10	5,323
特別損失		
固定資産除却損	146	85
固定資産売却損	—	3
減損損失	8,970	10,743
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	3,110
災害による損失	134	—
その他	—	840
特別損失合計	9,250	14,782
税金等調整前当期純利益	38,226	28,381
法人税、住民税及び事業税	15,095	13,236
法人税等調整額	△1,289	△3,469
法人税等合計	13,806	9,767
当期純利益	24,419	18,613
非支配株主に帰属する当期純利益	2,676	1,406
親会社株主に帰属する当期純利益	21,743	17,207

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年5月16日 至 2024年5月15日)	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)
当期純利益	24,419	18,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,607	△1,639
退職給付に係る調整額	159	107
その他の包括利益合計	2,766	△1,532
包括利益	27,186	17,081
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	24,397	15,527
非支配株主に係る包括利益	2,789	1,553

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年5月16日 至 2024年5月15日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,433	29,486	221,256	△5,313	256,863
当期変動額					
新株の発行	101	101			202
剰余金の配当			△13,465		△13,465
親会社株主に帰属する当期純利益			21,743		21,743
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社株式の取得による持分の増減		△8,137			△8,137
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	101	△8,036	8,278	△0	342
当期末残高	11,535	21,449	229,535	△5,314	257,205

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	19,613	90	19,704	1,779	25,797	304,144
当期変動額						
新株の発行						202
剰余金の配当						△13,465
親会社株主に帰属する当期純利益						21,743
自己株式の取得						△0
連結子会社株式の取得による持分の増減						△8,137
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,537	116	2,654	238	△2,082	810
当期変動額合計	2,537	116	2,654	238	△2,082	1,152
当期末残高	22,150	207	22,358	2,017	23,715	305,297

当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,535	21,449	229,535	△5,314	257,205
当期変動額					
新株の発行	91	91			182
剰余金の配当			△14,035		△14,035
親会社株主に帰属する当期純利益			17,207		17,207
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	91	91	3,171	△1	3,352
当期末残高	11,626	21,541	232,706	△5,315	260,558

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	22,150	207	22,358	2,017	23,715	305,297
当期変動額						
新株の発行						182
剰余金の配当						△14,035
親会社株主に帰属する当期純利益						17,207
自己株式の取得						△1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,647	△32	△1,679	△1,150	558	△2,272
当期変動額合計	△1,647	△32	△1,679	△1,150	558	1,080
当期末残高	20,503	175	20,678	866	24,273	306,377

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年5月16日 至 2024年5月15日)	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	38,226	28,381
減価償却費	13,841	13,207
減損損失	8,970	10,743
災害損失	134	—
のれん償却額	4,159	2,253
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	78
賞与引当金の増減額 (△は減少)	538	△94
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△82	△203
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△18	△1,689
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△5	10
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	1,109	△1,109
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	3,453
受取利息及び受取配当金	△397	△334
補助金収入	△385	△256
受取保険金	△317	△44
支払利息	1,553	1,451
備品受贈益	△581	△400
固定資産除却損	146	85
固定資産売却損益 (△は益)	△6	△45
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3	△3,830
新株予約権戻入益	—	△1,165
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,570	6,324
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,418	△2,021
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,966	25,254
契約負債の増減額 (△は減少)	2,660	2,241
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△444	961
その他	3,092	△2,432
小計	68,153	80,816
利息及び配当金の受取額	283	252
補助金の受取額	385	256
保険金の受取額	317	44
利息の支払額	△1,547	△1,426
法人税等の支払額	△15,628	△15,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,964	64,643

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年5月16日 至 2024年5月15日)	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△31,992	△20,110
有形固定資産の売却による収入	189	408
ソフトウェアの取得による支出	△3,388	△2,732
投資有価証券の取得による支出	△54	△141
投資有価証券の売却及び償還による収入	111	3,856
貸付けによる支出	△3	△1
貸付金の回収による収入	4	3
差入保証金の支出	△5,166	△4,073
差入保証金の返還	3,846	2,707
その他	384	370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,068	△19,713
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	10,000
短期借入金の返済による支出	—	△5,000
長期借入れによる収入	—	6,000
長期借入金の返済による支出	△7,200	△5,400
リース債務の返済による支出	△2,583	△1,439
新株発行による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△13,465	△14,035
非支配株主への配当金の支払額	△1,241	△995
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△11,768	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,259	△10,872
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,362	34,051
現金及び現金同等物の期首残高	78,916	58,554
現金及び現金同等物の期末残高	58,554	92,605

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、医薬品・化粧品等を中心とした物販事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、仕入及び販売に関する情報につきましては、「4. その他（1）仕入及び販売の状況」に記載しております。

【関連情報】

（1）製品及びサービスごとの情報

当社グループは、物販事業の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しております。

（2）地域ごとの情報

①売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

②有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

（3）主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、物販事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、物販事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年5月16日 至 2024年5月15日)	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	5,748円63銭	5,778円90銭
1株当たり当期純利益	447円27銭	353円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	445円13銭	352円77銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年5月16日 至 2024年5月15日)	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	21,743	17,207
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	21,743	17,207
期中平均株式数 (株)	48,613,927	48,652,709
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	233,917	124,678
(うち新株予約権 (株))	(233,917)	(124,678)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなか った潜在株式の概要	2020年9月1日取締役会決議 第10回新株予約権 (新株予約権の数4,229個)	—

（重要な後発事象の注記）
該当事項はありません。

4. その他

(1) 仕入及び販売の状況

①仕入実績

品 目	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
商品			
医薬品	119,250	20.2	—
化粧品	78,708	13.3	—
雑貨	154,592	26.2	—
食品	181,256	30.7	—
その他	54,569	9.2	—
小計	588,376	99.7	—
不動産賃貸料原価	721	0.1	—
手数料収入等	1,330	0.2	—
合計	590,428	100.0	—

(注) 1. 金額は、実際仕入価格によっております。

2. 「その他」の主な内容は、育児用品・健康食品・医療用具等であります。

3. 当社は2025年2月期より決算期（事業年度の末日）を5月15日から2月末日へ変更しております。この変更に伴い、2025年2月期は決算期変更の経過期間となることから9.5ヶ月決算となっております。このため、前期比は記載していません。

②販売実績

品 目	当連結会計年度 (自 2024年5月16日 至 2025年2月28日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
商品			
医薬品	200,746	23.7	—
化粧品	117,511	13.9	—
雑貨	220,139	26.0	—
食品	219,071	25.9	—
その他	84,470	10.0	—
小計	841,940	99.6	—
不動産賃貸料	1,051	0.1	—
手数料収入等	2,611	0.3	—
合計	845,603	100.0	—

(注) 1. 「その他」の主な内容は、育児用品・健康食品・医療用具等であります。

2. 当社は2025年2月期より決算期（事業年度の末日）を5月15日から2月末日へ変更しております。この変更に伴い、2025年2月期は決算期変更の経過期間となることから9.5ヶ月決算となっております。このため、前期比は記載していません。